

藤水小学校だより

— ひと・もの・ときを大切に —

第6号

令和2年6月23日
津市立藤水小学校
Tel. 059-228-3674

学校の新しい生活様式とは

学校長 田中 寛

学校が平常日課となり、3週間が経ちました。

この間、大きな事故等もなく、藤水小の子どもたちは、元気に学校へ通ってきてれています。子どもたちの様子が、これまでとあまり変わらないように思える反面、学校における生活様式は大きく変化しています。例えば、手洗いの徹底、マスクの着用、人との間隔をあけること、使用する教室の換気と毎日の消毒などです。これらの対応にはある程度馴染んできたところですが、この時季になってもう一つ心配なことが出てきました。それは、**熱中症対策**です。

ここで、本校の6年生の作文を紹介します。

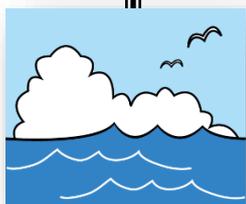
学校が再開して思ったこと

六年

こんなに長い休みは初めてだったので、学校が始まり、生活リズムを戻すのに時間がかかると思ったけど、案外すぐ戻すことができました。

でも本当は、教科書ももつと進んでいて、運動会も終わってホッとしている時期なのに、授業数が足りないという事で夏休みが短縮、楽しみにしていた海浜学習の中止、このままだと冬休み短縮や土曜授業もあるかなって思っているの、仕方ないけど残念です。三重県は一ヶ月感染者がいらないけど、またコロナが増えているので、まだまだ気を付けなといけません。手洗いうがいは今まで通りでいいけど、暑くなってきてマスクが息苦しくなってきました。

夏の授業も熱中症に気を付けてやっていかないとけません。小学校生活最後の年にこんなことになるなんて思ってもなかったの、一日でも早く今まで通りの生活に戻ってほしいです。



6年生ともなると、こんなにしっかりした文章が書けるのかと感心しましたが、まさに彼の言う通りです。コロナウイルスが終息していない現在、基本的には常時マスクを着用することが望ましいと考えます。また、命を守るという観点からもヘルメットの着用も大切です。ただし、今夏は、これまでとは異なる生活環境下で迎えることに加えて、夏季休業期間中に授業日を設けることもあり、例年以上に熱中症にも気をつけなければなりません。

津市教育委員会からも、「学校の新しい生活様式」における**熱中症予防行動のポイント**について、以下のような指示がありましたので、ご家庭におきましても登下校中に不安を感じたらマスクを外すことなどお子さんとよくお話をしていただき、ご協力をよろしくお願いいたします。

(裏面をご覧ください。)

「学校の新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント

1 日頃から健康管理をしましょう

・毎朝の検温、風邪症状の確認をしましょう

・発熱等の風邪症状や体調不良がある場合は自宅で休養しましょう



3 こまめに水分補給しましょう

・のどが渇く前に**水分補給**をしましょう

・十分な水分の用意をしましょう



2 適宜マスクをはずしましょう

・気温、湿度の高い中でのマスク着用は要注意です

・換気や人との間に**十分な距離(最低1m)**を確保してマスクをはずしましょう



・登下校中に熱中症の不安を感じたら、友だちとの距離をとってマスクをはずしましょう

4 暑さを避けましょう

・涼しい服装に心がけ、登下校中には**帽子や日傘等を活用**しましょう

・少しでも体調に異変を感じたら、涼しい場所に移動し、水分補給をしましょう



参考資料：厚生労働省「令和2年度の熱中症予防行動の留意点について」

ZTVの取材がありました。

6月1日から再開された給食の様子を取材していただきました。

こちらからご覧ください →

